

ALT



こんにちは
クリストファー・カリーク
外国語指導助手 (ALT)
です

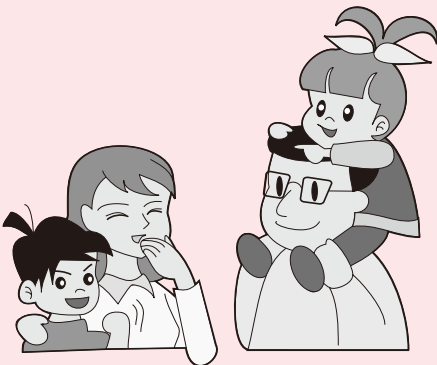
寒さを恐れず

日本に来ておよそ7か月たってから、この記事を書いています。この7か月で僕を取り巻く環境は、何と大きく変わったことでしょう。気候はうだるような暑さから凍りつくような寒さに変わり、僕のアパートの温度も同じように変化しました。家の中での寒さが気にならなくなったなら、それは日本の生活に適応したということになるのでしょうか。私はうれしいことに、ようやくその境地に達しました。

最近私は一大決心をして、岡山県西大寺の裸祭りに参加しました。これはただ、自分自身がどれだけ寒さに耐えられるかを知りたかったからです。言うまでもないことですが、フンドシとタビを身につけるだけのかっこうは寒い経験でしたが、私もいっしょに参加したほかのALTの仲間たちも全く平気でした。しかしそれも、宝木（しんぎ）が投げられるまでのことでした。気がついたときには真夜中、私たちは九千人もの裸の荒々しい湯気を立てている男たちのまっただ中にいました。正直に言えば、体がバラバラにならないで、生きて群衆の中から出られただけでもうれしかったです。確かにすごい経験でした。これも日本でしか味わえない多くの経験のうちの一つなんですよね。今、ひとつ経験したので、さらに多くのすばらしい経験を探し求めたいとワクワクしています。

*この記事は、ALTの書いた英文を訳したものです。
英語版は中央公民館にあります。

つないでいますか？ 親子のきずな 「新学期」がスタート



子どもたちは、夢と希望を胸に入学・進級を迎えます。この時期は、教科書や友達・先生が新しくなり、不安や緊張に包まれていることでしょう。

こんなときこそ、家族の理解、家族の愛情が欲しいものです。ぜひ、家族で暖かく支えてあげてください。

青少年センター ☎24・3004